

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2015-43861

(P2015-43861A)

(43) 公開日 平成27年3月12日(2015.3.12)

(51) Int.Cl.
A 4 7 J 31/06 (2006.01)F 1
A 4 7 J 31/06テーマコード (参考)
4 B 1 0 4

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2013-176656 (P2013-176656)
(22) 出願日 平成25年8月28日 (2013.8.28)(71) 出願人 713009909
福中 義勝
福岡県直方市大字上新入2581番地90
(72) 発明者 福中 義勝
福岡県直方市大字上新入2581-90
Fターム(参考) 4B104 AA02 AA09 BA87 EA20 EA28

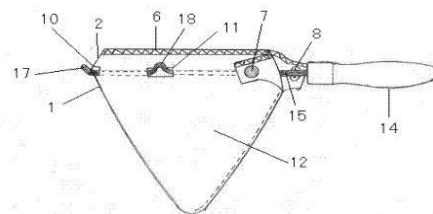
(54) 【発明の名称】 布製濾過器具

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、濾過布に切り欠き部を設け開閉できるように成形して、リングとの脱着を簡単にできて、汎用性の濾過器具にも装着可能なマルチドリッパーを提供する。

【解決手段】 珈琲、お茶又はハーブ等の濾過用フィルターにおいて、上端円周の一部に切り欠き部を設け、前記切り欠き部に係止具を配して、フィルター保持用リング又、汎用性濾過具にも係止できるようにして、フィルター保持用リングの円周に1ヶ所以上の突起部を設け、該突起部に合致する位置に開口部を設けた請求項1記載のフィルターを取り付けたことを特徴とする布製濾過器具。

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

珈琲、お茶又はハーブ等の濾過用フィルターにおいて、上端円周の一部に切り欠き部を設け、前記切り欠き部に係止具を配して、フィルター保持用リング又は、汎用性濾過具にも取り付けできるようにした事の特徴とするフィルター。

【請求項 2】

フィルター保持用リングの円周に 1 ヶ所以上の突起部を設け、該突起部に合致する位置に開口部を設けた請求項 1 記載のフィルターを特徴とする布製濾過器具。

10

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、珈琲、紅茶又はハーブ等の食品を簡単に濾過でき、繰り返し使用可能で維持管理が簡単な布製濾過器具に関するものである。

【背景技術】

【0002】

濾過器具として、珈琲、紅茶又はハーブ等の抽出において、濾過布や紙製フィルターが使用されている。しかし、一旦使用した後は便利の良さのためか、再使用されずに使い捨てにされていた。

20

【0003】

しかし、紙の原料はパルプであり、森林破壊による地球温暖化の原因の一つである。この問題を解決すべく再使用を推進すべきである。

【0004】

濾過布は何度も使用されるが、異臭や雑菌の繁殖を防ぐ為、使用後は冷水に

ひたす。15℃以下が適当され、20℃以上の保存は不適當であり、維持管理が必要となるので、敬遠されやすい問題がある。

【0005】

使い捨てフィルターの変更により、汎用性の器具、舟形ドリッパー、円錐形ドリッパー、柄付きリングも廃棄することなく有効活用すべき問題を生じる

30

【0006】

濾過布とリングは一体成形の固定式と取り外し可能な脱着式があり、固定式は濾過布を完全に搾れない又、保管に場所をとる。（特許文献 1）脱着式は濾過布を上部開口縁にリングを挿入する手間が掛る。（特許文献 2）

【先行技術文献】

【特許文献】

【0007】

【特許文献 1】実公昭 13-008619 号公報

【特許文献 2】実開昭 57-010326 号公報

【発明の概要】

40

【発明が解決しようとする課題】

【0008】

これは、次のような欠点や特徴がある。

従来、紙製フィルターは使用後に棄てられている。紙の原料は木材やその他の植物であり、森林破壊による地球温暖化の CO₂ を発生させる懸念がある。濾過布の場合、洗浄や保管方法に手間が掛かる為、再利用はされてはいるが、一部の珈琲マニアや珈琲専門店でも有り非常に少ない。

しかし、布の特徴を活かした濃厚でコクのある美味しいコーヒーを提供することができる。

【課題を解決するための手段】

50

【0009】

本発明の目的は、リサイクルを推進し、資源の有効活用を図ることで環境に配慮して、すでに広く普及しているコーヒー抽出容器をそのままリサイクル出来る濾過布である。

【0010】

珈琲、お茶又はハーブ等の濾過用フィルターにおいて、上端円周の一部に切り欠き部を設け、前記切り欠き部に係止具を配して、フィルター保持用リング又、汎用性濾過具にも係止出来るようにした事を特徴とするフィルター。

【0011】

フィルター保持用リングの円周に1ヶ所以上の突起部を設け、該突起部に合致する位置に開口部を設けた請求項1記載のフィルターを取り付けたことを特徴とする布製濾過器具。

【発明の効果】

【0012】

濾過布とリングの脱着を簡単にして、固定式に比べ洗浄効果が向上した。これにより、微細な滓を取り除き濾過布の使用サイクルが延びた。布を小さく折りたたんで、キャップ付き小瓶に入れ、簡単に冷蔵庫で保管できる。濾過布で抽出されたコーヒー液は紙製フィルターより濃厚でコクのある舌触りの好いコーヒーは一般に知られるところであります。

これにより紙製フィルターを減らし、器具も再利用できて、人にやさしい環境と濾過布にしか醸しだせない味を提供する事が出来る。

【図面の簡単な説明】

【0013】

【図1】濾過布の背面図

【図2】リングの平面図

【図3】濾過布とリング装着前の右側面図

【図4】濾過布とリング装着後の背面図

【図5】濾過布とリング装着後の底面図

【図6】従来型固定式ドリッパー右側面図

【図7】従来型脱着式濾過布の背面図

【図8】円錐形ドリッパー濾過布装着の右側面

【図9】舟形ドリッパー濾過布装着の反転図

【発明を実施するための形態】

【0014】

以下、本発明を実施するための形態について説明する。

図6固定式を容易に脱着出来るようにする為に、図1の円錐形の濾過布を成形する。

【0015】

外径開口縁(3)より、内径開口縁(4)は、図5タック(26)で数ヶ所を行う事で円周を小さく成形する。

【0016】

接合部(7)(8)で側面開口部(13)を開閉できるようにすることにより、図2濾過布をリングに簡単に装着できる。

【0017】

上記の側面開口部(13)を開閉できる事で、汎用性のドリッパー図8取り付ける事ができ、さらに図9コーヒーの滓を棄てるとき反転しても濾過布が落下しない構造である。

【0018】

図7脱着式は濾過後に反転させコーヒーの滓を棄てるときにリングから外れることがないように、図2リングに突起部(16)(17)(18)、を設ける。

【0019】

図3濾過布を装着する為に、図5布にフィルター開口部部(9)(10)(11)を設け、図2

10

20

30

40

50

突起部(16)(17)(18)を係止させることで外れない。

【0020】

図3 濾過袋(12)を下から持ち上げ、上部開口部(6)を通して、下部円錐角(1) 上部部円錐角(2)折り曲げ合せると図4 濾過布の装着が完成する。

【実施例】

【0021】

維持管理の使用例としては、

1.濾過布を反転してコーヒの滓を棄て、使用面を外側に、水圧をかけ微粒子を流したら、リングから外して、洗剤を使わないもみ洗い行います。

2.濾過布を小さく折りたたみ、フタ付小瓶(ジャムの空瓶など)入れ水で満たしフタをして冷蔵庫で保管する。(15℃以下が適当され、20℃以上の保存は不適當であり、水は水道水でよい)

3.常温では3～4日程度で水の換え必要、しかし、冷蔵庫での保管では、1～2週間は異臭の確認はできなかった。

4.再使用の時は、濾過布が冷えているので、軽く水でもみ洗いを行い。

その後、固く絞り手のひらで布を叩いて皺を伸ばして使います。

ペーパードリッパのようにお手入れは簡単ではありませんが、手間をかけ心からおいしいと思える味を実感できます。

【産業上の利用可能性】

【0022】

昨今、環境問題は地球的規模で広がり社会問題である。

紙製フィルターは使用後に棄てられているが、紙の原料は木材やその他の植物である為、森林破壊による地球温暖化の原因であるCO₂を発生させる懸念がある。濾過布は何度も使用することでコストを抑える事が出来るが、維持管理が必要となるので、敬遠され再使用は一部に留まっている。

しかし、脱着が簡単で洗浄や保管が容易に出来るようにして、濾過布の利用の推進を行い、従来から使用されているペーパードリッパーを捨てずに再利用すれば社会に貢献できる。

【符号の説明】

【0023】

- 1 下部円錐角
- 2 上部円錐角
- 3 外径開口縁
- 4 内径開口縁
- 5 開口部縁かがり縫
- 6 上部開口部
- 7 接合部上
- 8 接合部下
- 9 フィルター開口部右側
- 10 フィルター開口部中央
- 11 フィルター開口部左側
- 12 濾過袋
- 13 側面開口部
- 14 リングの柄
- 15 リングのフレーム
- 16 突起部右側
- 17 突起部中央
- 18 突起部左側
- 20 円錐形ドリッパー
- 21 舟形ドリッパー

10

20

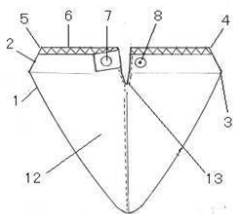
30

40

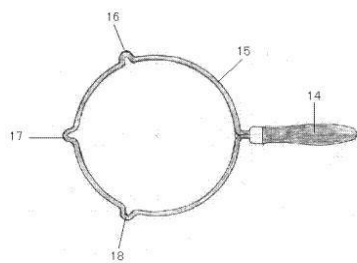
50

- 23 従来型の濾過布
- 24 リングの柄用挿入穴
- 25 固定式濾過布
- 26 タック

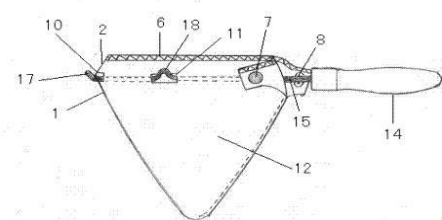
【図 1】



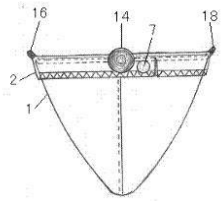
【図 2】



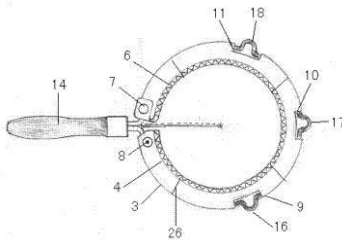
【図 3】



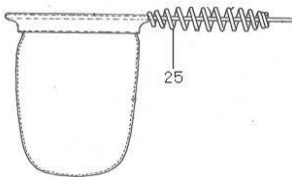
【図 4】



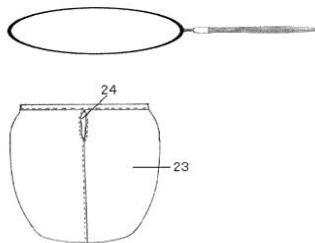
【図 5】



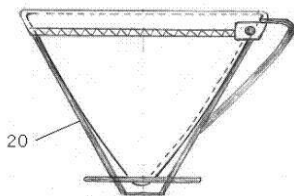
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【図 9】

